

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2024 年 12 月 7 日 (土)	14 時 00 分
終了日時	2024 年 12 月 7 日 (土)	16 時 30 分
名称	第 140 回 CPD 専門知識向上講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	加瀬の貸し会議室千葉中央ホール第三会議室 講演+ZOOMリモート講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 熊田支部長 2. 講演者紹介 岡部 (信) 技術士 3. 講演 「ソーラークッカーの開発秘話・想い・起業など」 講師：滝沢 本春氏 (工房あまね 代表)	
参加人数	会場出席者 6 名、リモート講演出席者 7 名、合計 13 名	

講演概要： <企画委員会と産学官連携委員会の合同開催>

- (1) ソーラークッカー (SC)：種類 (パラボラ型、箱型、パネル型、真空管型) と特徴
- (2) モチベーション編：2001 年にキャンプ場で体験した SC に魅せられ、講師が企業化したパラボラ型 SC の開発を有意義と感じる [好きだから続けている、必要性 (自然エネルギー利用、災害時利用、伐採防止、熱源、地球温暖化防止)] 動機と変遷 (SC が広がらない理由、商品の方向性、客層変化等) と、今後の活動。
- (3) 技術編：設計自由度が幅広いパラボラ型 SC の試作を繰り返し、現在の形になった過程 (空との相性、焦点位置、集光直径、安全性、材料選定と色、三脚、製造法等)。
- (4) 質疑：別の型の SC の開発例の紹介や海外での SC の展開での開発援助等があった。起業を考えている技術士には、大いに参考となる講演であった。



講演者



主催者挨拶



質疑応答



講演風景